

地元説明会及び地元代表協議会委員から出された意見や要望等		分類	
地元説明会	地元代表協議会委員		
<ul style="list-style-type: none"> 部活動の運営面等、適正規模を12学級とした具体的根拠を詳しく説明してほしい。 部活動などは、指導者が増えても活動が充実するとは限らない。学校間の交流などにより充実できるのではないか。子どもが少なくなっている状況の中で、教育活動を充実させるという視点で学校の統廃合を考えてほしい。 1学年1学級という状況の小学校に比べ、中学校は緊急性が少ないのではないか。 学校適正配置のメリットばかり述べているが、デメリットをどう解決していくのか、今後の議論をオープンにしてほしい。 学校の統廃合で、いじめや不登校は防げるのかなど、不安はある。慎重に検討してほしい。 学校適正配置は学級数や子どもたちの数だけでは決められない。じっくりと検討してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> 学校の適正規模として、中学校の24学級は1学年あたり8学級となり多すぎないか。 児童数が少ないのはいつも感じている。でも、近隣の学校の様子を聞くと、数だけで一緒にしようとしていることに不安が残る。参観日や行事で足を運ぶと、毎年変わらないクラスだが、子どもたちは落ち着いていてよいと思える。 適正配置により、子どもたちの教育環境の向上がなければ意味がない。 まず、財政面から説明する必要がある。限られた予算をいかにして納得性の高い形で使うかを説明すべきであり、この議論抜きでは真の納得は得られないと考える。その際、削減した予算を教育以外に使用するのであれば、その点は特に十分説明してほしい。 適正配置決定後に、大幅な児童生徒数の増加があった場合、再度行えるかは甚だ疑わしい。今回のみの一時的な対応ではないかという疑問が出てくることも予想されるので、中期的な方針を明確にしてほしい。 	1【学校適正配置の必要性】 ○適正配置の趣旨 ○適正配置に係る教育環境整備	
<ul style="list-style-type: none"> 統合を検討する際の1学級あたりの児童生徒数は何人か。 今回の学校適正配置実施方針は、現行の40人学級をもとに考えていることに問題がある。統廃合に際しては、1学級あたり的人数がどうなるのかなど、具体的な状況の提示が必要だろう。 1学年1学級で、小学校6年間ずっと一緒というのもおかしいが、1学級あたりの児童生徒数が増えたり大規模校になったりしたら、指導がたいへんになるのではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> 中学校統合による生徒数の増加により、子どもたち同士の連帯感が希薄になることや、先生が生徒を把握するのが難しくなるのではないか。 統合により部活動の数が増えるが、施設は大丈夫なのか。 		
<ul style="list-style-type: none"> 子ども達のより良い教育環境づくりには、教員の増と質の向上が必要であるが、学級数が増えても教員数は減ることにならないか。 小規模校にも専科教員を配置してはどうか。 通常学級の中の特別に支援を要する子どもたちへの対応はどうか。 			
<ul style="list-style-type: none"> リニューアルの具体的な状況を知りたい。 施設のバリアフリー化についてはどのように考えているのか。 			
	<ul style="list-style-type: none"> 低学年だと通学距離が遠くなり、防犯面が手薄になるのではないか。 		
<ul style="list-style-type: none"> 高齢者が増え、地域の住民は、この街をどうしたら活性化できるのかを考えている。市としてはどのように考えているのか。 児童生徒数の推計には、団地老朽化に伴う建て替えをパラメーターとして含めているのか。 学校は地域とともにあるべきだ。 	<ul style="list-style-type: none"> 防災・防犯上の問題、跡地利用の問題等を残さないでほしい。教育委員会の範疇を超えるものでも、担当部署と連携して対応してほしい。 	2【地域との関連】 ○街づくり ○跡地活用 ○防災 ○子どもルーム	
<ul style="list-style-type: none"> 跡地はどう活用していくつもりか。跡地に高層住宅等が建てば、子どもたちが増える可能性もある。 跡地については有効活用するとしているが「費用対効果」とあるので市場原理が働き、売却することになるのではないか。売却すれば子どもたちが増える可能性もある。見通しを持って検討したい。 跡地の活用については「費用対効果を検討する」とあるが、費用はすぐにでも算定できるが効果は数年先になることが多い。現在の状況から考えると、老人福祉関係に使ってほしいという希望がある。効果はでにくいがいかがか。 			
<ul style="list-style-type: none"> 学校が統合された場合、避難所はどうなるのか。 			
<ul style="list-style-type: none"> 学校が統合された場合の子どもルームの設置はどうなるのか。 			
<ul style="list-style-type: none"> 未就学児を持つ保護者の意見をどのように吸い上げるのか。 今回の説明会以外に地域での説明会もお願いしたい。 若い保護者が自由に参加し発言できる場を作ってほしい。 一番影響を受ける子どもたちの意見や不安の声をどう吸い上げるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 地元の意見の吸い上げ方として、協議会委員だけでは不十分ではないか。小・中関係者、近隣幼稚園や保育園の保護者の意見を幅広く集めるためにアンケートを実施する等を行ってはどうか。 まず保護者に、統合についての意識調査をとってほしい。 	3【協議の進め方】 ○意見等の吸い上げ方 ○協議会委員の考え方 ○協議の進め方	
<ul style="list-style-type: none"> 地元代表協議会委員については、公募する必要があるのではないか。 			
<ul style="list-style-type: none"> 協議の内容は、ぜひ公表してほしい。 合意形成を概ね2年間としているが、まとまらない場合はどうするか。 強行して行わないとのことだが、合意が得られなかった場合はどうするか。 地元代表協議会の協議結果を尊重するのか。また、執行は誰が責任を持つのか。 	<ul style="list-style-type: none"> 実施計画の提出時期について、目標はあるのか。 協議会で、話し合いの枠組みを変えたり広げたりすることは可能なのか。 高浜3丁目は、高洲・高浜地区と磯辺地区の両協議会に参加している。協議会の進捗を事務局で調整し、併せて進捗状況の報告してもらえば、住民で話し合いながら提案もできる。十分留意してほしい。 第1次の取り組みの際は、保護者の不安に対する回答が不十分であった。今回は保護者の意見を十分に考慮して話し合ってもらいたいし、納得した上で進めてほしい。 		
<ul style="list-style-type: none"> 高浜3丁目は過去に高浜中から磯辺第二中への学区変更があった。今後も磯辺地区として学区を認めてほしい。 学区についての様々な問題があるのなら、自由学区を検討してはどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> 磯辺地区の統合との融合は考えることはできるのか。 高浜第二小は、現在、磯辺地区の中学校区のため、中学校はそのまま、小学校は高浜地区としてもよいのか。 	4【適正配置の方向性】 ○学区の設定 ○統合校の位置	
<ul style="list-style-type: none"> この地域では小学校の統廃合が急務である。中学校と小学校で、統合の順序をどうするか。 	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会が青写真を出し、統合後の予算、学級編成、教育方針等を打ち出してほしい。 統合校の位置については、学校職員からも意見を聞くことが必要である。現場の詳細な情報を持っており、重要な参考意見になると考える。 		
<ul style="list-style-type: none"> 全国的には中高一貫教育の話が進んでいるが、学校適正配置との関連はどうなっているのか。 			